

高齢者向けデイ・ケア 『オリーブの花』11/2 OPEN

月・水・木・金 9:30~15:30(昼食付 送迎あり)

内覧会開催！
10/28.10/29
10時~12時半

オリーブ新聞



第4号
発行所
医療法人浩仁会

精神症状等の緩和

認知機能のリハビリ

意欲の向上

日中の活動場所

交流の場

生活のリズム作り

デイ・ケアとは、認知症治療などを含む精神科外来の一環であり、精神症状の安定、認知症の進行予防、意欲・身体機能の向上を図る治療・リハビリです。高齢の方々においては、精神症状の安定、認知症の治療または進行予防およびリハビリ、また安心できる居場所作りが介護予防にも繋がって行くと考えます。それらの提供が、地域に根差す医療法人の役割でもあると考え、この度、高齢者向け精神科デイ・ケアを開設する運びとなりました。次第です。

医師、看護師、作業療法士、精神保健福祉士などの専門職とケアスタッフが、利用者様に応じたプログラムで対応致します。



『カフェ・オリーブ』ハチミツが大人気!!

南堺病院の向いのオレンジの建物『カフェ・オリーブ』では、ハチミツの販売も行ってまいります♪
当店のハチミツは、奈良の室生で養蜂。ハチミツには、疲労回復、咳止め、殺菌抗菌力等様々な健康効果があり、元氣の手助けとなります□□□
大人気のハチミツを是非、ご賞味ください！



今月のつばやき

写真ライフ万歳!

早朝に近所の公園に出かけたとき、老夫婦に出会いました。奥さんは足が不自由なものでしょうか、車椅子に乗り、ご主人が車椅子をゆっくりと押しながら園内を散策しておられました。奥さんの膝掛けの上には小型のデジタル一眼レフが一台、ご主人も肩からデジタルカメラを掛けておられました。水辺に咲く花の前で二人は写真を取り始めました。何故か気になり、私も近くでカメラを構えながら二人を観察していました。

写真を撮るたびに二人は、モニターに映る写真を見せあいながら、楽しそうに会話をしていました。
医療の世界では受容的音楽療法という、音楽を聴くことによって患者さんの生理的、精神的苦痛や不快感を取り除く療法が普及しつつあります。写真の世界でも、鑑賞することでも癒し回復することでも期待した「写真療法」ともいえる療法が医療界で芽生えています。しかし、写真は単に鑑賞するだけでなく、自分がカメラを持って撮影することで、より一層の健康増進、更には自己理解・相互理解が得られます。

写真を取りながら自分と対話することで自己を見つめ直すことができます。また、写真仲間とともに行動すること、集団の中の一人として人生をエンジョイすることができるので。

先日の老夫婦も帰宅後に、撮った写真を見ながら写真談議に花を咲かせていることでしょう。最初は妻が夢中になった写真の世界ですが、いつの間にか私も写真の虜となりました。これからも二人の趣味として、体力の続く限り写真を撮り続けたいと思っています。

泌尿器科医師
井口正典